

# はるこどり

病児保育所 (あるこ)

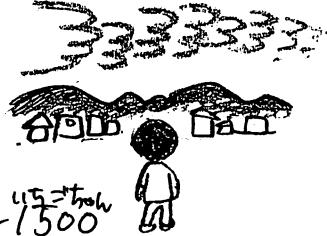
2017 夏号

2017.7.7.

七飯町 本町6丁目7-42

(あるこども園) 2017年夏

TEL 0138-65-1500



朝窓を開けると、青い空には夏の雲。どう言えば、毎日みる景色でいいんだ! 空の色や雲の形は一日比二同じ日はないみたいだね。やって来ました! 北海道の夏☀️ 一日いちにちを楽んでいたいですね。あるこども園には キュウリやトマト、センバトウも見に、クリニックの隣には親子がやって来ています。生長していくを、見てみたいでうれしいね♪

## あるこども園のある日のストップ

あるこの日常  
ここまできました



4歳 Aさん

ままでしてから  
お盆に気に入ったら  
よう並べられるよと

「Tさんかいいね♪」  
さきほ音葉



1才 Eさん

Tの・あ、と  
言ふ、自分の  
相手からズグカーフを取れ出し  
食ひでいて Eさん、「うニゴニ」と  
とまだ(何か言ひながら)  
相手と保育士と接しています。  
「あ、一緒にかんぱーいす」と  
さくと、ニヤーと笑う。本喜びに  
ズグカーフと水筒で軽く手ですぐ  
一生懸命に伝えようと叫んでいたところ



5歳 Bさん

お絵かきで絵を  
描きながら

「あらさきか キゲンか、  
いいね♪」



Fさん

ままで

Fさん「あら立ちアイスどうぞ」  
保育士「あやがとう!」

Fさん「うえどういたまう」  
保育士「おいいいめ」

Fさん「ごはー! Tさん  
つくなかうあー!」



6歳 Cさん

ひらめきから  
言葉遊びで遊びます

「フジ→ひつじ→いじ  
保育士「ん? うじ、何だ?」  
Cさん「玉藻についてる人」

てすよほど!



5才 Dさん

保育士が  
「Dさんお家  
どこにある?」  
と尋ねると。

Dさんは

「二いい、二二、二

まからで…と

手作りで遊ぶ

くしまれた。そ

保育士が更に

近くに何か

(目印)ある?と

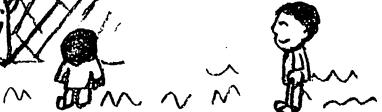
聞くと。

「あるよ お花。

たこぽい!」

ますで白童子

教えてくれました。



1才 Hさん

玄関のところまで歩くと、ハイハイでタタタ...と向こう  
にいます。(Tさんと) 目の前でゆくり戸が開きました。  
Hさんは戻るとき始めたように止まらず戸をみつめます  
(Tさん) すると戻る開きました。そしてまた開きました  
が、今度は Hさん 手が入るくらい大きさが大きかったです。  
Hさんは少し待てたあと、手を伸ばして戻る戸の  
戸が開いて、向うの景色がみてて日暮。Hさんはまだ  
明るい表情に変わりました。自分でやっと通らなくな  
りました。ハイハイで出で行きました。まさしく、自分  
で世界を開いた瞬間の出来事で、表情をみてもえた気がします。

2才 Iさん

は、お前で  
エス越へだいどんご近づけてます。  
だはんたん。(まことに) 保育士は少し  
はなれたところから、「ちよこ怖い」とも言いました。  
すると Iさん「大丈夫!」です。二年も  
保育士が Iさん=言ふ言葉で、その時 Iさんは  
保育士=言ふことをました。

今日はほか、絵本「木こじまゆうひ」  
を一人で見てたらまたか泣かせました。  
午後用の子でもううの声、いますように。